

気候変動対応技術/ビジネスに関するキックオフセミナーご案内
(第1回気候変動対応技術/ビジネス研究会)

一般社団法人地域国土強靱化研究所 (LRRI) 代表理事 安原一哉

事務局 〒311-0105 茨城県那珂市菅谷4527

e-mail address: info@lrri.or.jp (lrri は, エル アール アール アイ です)



<趣旨>

一般社団法人 地域国土強靱化研究所 (LRRI) では, “with コロナ”下での地域社会の強靱化の一環として, 特に気候変動を念頭に置いて, “地域における民間レベルでの気候変動対応技術の情報交換, 技術の集約, 技術の融合を通じて新たなビジネスを起こす”ための研究会の発足を計画しています。これらのことの解決にチャレンジすることによって, 地域国土の強靱化に資するとともに, 地域に於ける“SDGs”を推進するための一助にもなるものと考えます。

そのための最初の情報交換会を開催したいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

<キックオフセミナープログラム>

◆日時: 令和2年11月2日(月) 13:15~17:00

◆会場 (茨城県産業会館 1F 研修室) <http://www.is-kaikan.or.jp/> (下図を参照ください)

〒310-0801 茨城県水戸市桜川2丁目2番35号 TEL (029)227-7121

◆プログラム (敬称略) :

– 研究会の目指すもの(LRRI 代表理事 安原一哉) 13:15-13:30

– 基調講演: 「気候変動適応と民間事業者」(国立環境研究所主任研究員: 岡 和孝)
13:30-14:20

– 企業からの事例紹介 14:20-15:20

【緩和技術】

- ・木材を使った地盤改良による地球温暖化緩和策 飛島建設(株)
- ・茨城県守谷市における官民連携によるグリーンインフラ活用の取り組み(株) 福山コンサルタント

【適応技術】

- ・ゲリラ豪雨などの気候変動に対応する雨水貯留槽(ジオブル AE-1)の事例紹介 (株)日東ジオテクノ
- ・サンドバックによる浜崖後退抑止工 三井化学産資(株)
- ・竹を活用した土木構造物~進化した自然との共存~ (株) 共生
- ・CO₂は悪玉か、それとも資源か? 農業 CCU に見る技術の可能性 キヤノングローバル戦略研究所

～休憩（名刺交換会）～

15:20-15:40

—総合討論：～気候変動対応ビジネスの可能性と将来性～

15:40-16:50

—閉会の辞 LRRRI 副代表理事 岸田 隆夫

16:50-17:00

- ◆主催：一般社団法人地域国土強靱化研究所（LRRRI）
- ◆共催：一般財団法人土木研究センター
- ◆後援：土木学会関東支部茨城会，一般社団法人茨城県建設コンサルタンツ協会
- ◆CPD ポイント：土木学会関東支部茨城会より付与させていただきます。

◆参加費（資料代）：

以下の様にさせていただきますので，宜しくご協力ください。

募集案内	法人会員* ¹	法人非会員	個人会員* ²	個人非会員
技術発表	無料	5000 円		
聴講参加	5 名まで無料 6 名様以降個人 会員価格		1000 円/人	3000 円/人

*1 法人会員とは，LRRRI の法人会員を指します。

*2 個人会員とは LRRRI の個人会員，LRRRI の法人会員の従業員，土木学会の個人会員，茨城県建設コンサルタンツ協会会員の従業者，および土木研究センターの関係者を指します。

◆参加者（三密を避けるため，50 名くらいにしたいと思います）

- ・講演者／技術発表：環境省／会員法人，非会員法人
- ・LRRRI 会員，土木学会会員，茨城県建設コンサルタンツ協会会員，土木研究センターの関係者
- ・非会員（産業界関係者他），その他（各種協会，大学など）



茨城県産業会館案内図